



平成26年8月6日

各位

上場会社名 株式会社 高田工業所
 代表者 代表取締役社長 高田 寿一郎
 (コード番号 1966)
 問合せ先責任者 総務部長 牟田 郁二
 (TEL 093-632-2631)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月14日に公表いたしました平成27年3月期第2四半期累計期間(平成26年4月1日～平成26年9月30日)の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,500	400	350	150	23.70
今回修正予想(B)	23,000	800	780	460	72.67
増減額(B-A)	500	400	430	310	
増減率(%)	2.2	100.0	122.9	206.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	19,432	203	204	96	15.30

平成27年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,000	350	370	180	28.44
今回修正予想(B)	20,500	750	800	500	78.99
増減額(B-A)	500	400	430	320	
増減率(%)	2.5	114.3	116.2	177.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	17,095	143	203	112	17.80

修正の理由

第2四半期累計期間の業績予想につきましては、プラント業界において、お客様の国内設備の海外移転や統廃合が進む中で、熾烈な価格競争が継続しておりますが、化学プラントの定修工事に加え、製鉄プラント、電力設備、エレクトロニクス関連設備等の建設工事の増加により、売上高は当初の予想を上回る見込みであります。また、営業利益、経常利益および四半期純利益につきましても、売上高の増加に加え、工事運営の効率化、コストダウンの推進による原価率の低減に努めていくことにより、当初の予想を上回る見込みであります。

なお、通期の業績予想につきましては、当業界の経営環境が依然として厳しく、今後も不透明な状況が継続すると予想されることから、当初の予想数値を据え置いております。

※上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出しており、実際の業績は今後様々な要因により異なる可能性があります。

以上